

社会を明るくする運動 講演会

「社会を明るくする運動の歴史について」

平成29年7月8日(土)19時より、潮田神社社務所で、潮田東部地区社明講演会を実施しました。潮田東部地区社会福祉協議会岩本会長よりご挨拶を頂いたあと、森合保護司より、社明講演会の始まった歴史等の説明をして頂きました。民間の有志が1949年7月13日から7月19日に東京の銀座で実施した「犯罪者予防更生法実施記念フェア(銀座フェア)」が前身である。



翌1950年7月1日から7月10日にかけてBBS会主導により全国的な「矯正保護キャンペーン」が開催され、さらに拡大するため法務府(現法務省)が各地の実施委員会設置などの体制整備を行い、1951年から本運動として実施されている。

社明DVD 薬物は絶対ダメ「愛する自分を大切に」を映写

鶴見区の犯罪状況及び振込詐欺について

上記終了後、鶴見警察署 生活保全課 防犯少年係 吉井一聰氏に鶴見区の犯罪状況及び振込詐欺についてのお話を伺いました。鶴見区の犯罪は、減少しているが振込詐欺については、横浜市でワースト争いをしていて非常に多いとの事で、詐欺師の手口や詐欺にかからない為のお話を頂きました。

手口としては、なりすまし詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺、還付金詐欺等があります。～被害にあわないための留意事項として～

振込詐欺の特徴として「すぐに振り込まないと大変なことになる」とせかして考える時間を与えない点や、親族を装うなどもっともらしく言葉攻め振込を誘導する点などがあげられます。「すぐに振り込まない!一人で振り込まない!」ことが重要です。事実確認するとともに、身近な人、最寄りの交番、警察署、金融機関に相談して下さい。



地域交流イベントの紹介

母と子のインディアカ大会



親子で汗をかき
清々しい一日と
なりました。



5月11日（日）潮田小学校体育館で、母と子のインディアカ大会を開催した。参加町会は12町会で、体育館内は子供チームの応援合戦等で、大いに盛り上がった大会となりました。子供の部 優勝 浜町一丁目自治会 二位 向井町三丁目町会 三位 朝日町自治会 大人の部 優勝 潮田町三丁目西自治会 二位 大東町自治会 三位 向井町三丁目町会

グランドゴルフ大会



ストレス解消や
健康維持のためスポーツを楽しもう



7月16日（日）入船小学校でグランドゴルフ大会を開催しました。当日は猛暑日で、熱中症等を心配しましたが、事故も無く無事に終了しました。

優勝 パークハイツ鶴見自治会
二位 朝日町自治会
三位 潮田町四丁目自治会



盆踊り大会

7月28日（金）～29日（土）潮田東部地区自治会連合会主催、潮田東部地区社会福祉協議会共催の納涼盆踊り大会が、入船小学校校庭で開催されました。28日（金）は大勢の方が来場され、踊りや、抽選会等で会場が大いに盛り上がっていました。29日（土）はゲリラ豪雨のため中止となりました。踊りに協力頂いた各町会の女性部の皆さんや、模擬店に協力頂いた7町会の皆様に感謝申し上げます。



元気づくりステーション

「元気なうちから介護予防」を目的とした、元気づくりステーション立上げに向けて、昨年9月より、保健活動推進員を中心に取り組んできた、元気づくりステーションは、本年4月より自主活動期となりました。潮田東部地区4公園の参加者の意見は、好評を得ているように感じられます。現状は、高垣先生に教わった準備体操、ループ体操、富士山体操を主に行っていますが、参加者の方が飽きないよな、取組を行わなければいけないと思っています。立上げに向けてご協力を頂いた、区役所福祉保健センターの皆様や、潮田地域ケアプラザの皆様には感謝申し上げます。

【4月～7月 潮田東部4公園の参加者】

東潮田公園（毎月第4周火曜日）	147名	汐入公園（毎月第2木曜日）	154名
日東浜公園（毎月第2週水曜日）	113名	寛政町公園（毎月第3火曜日）	70名



汐入公園



寛政町公園

潮田東部地区 「地区フォーラムの開催」 支え合いマップについて



8月3日(木) 潮田神社 社務所において潮田東部地区の地区フォーラムを開催した。最初に見守りの必要性について、区社協の内島さんより(潮田東部地区担当)「**高齢者になって介護が必要になった場合の希望は**」1、自宅で家族中心に介護を受けたい4% 2、自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい。

24% 3、家族に依存せずに生活のできるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい46% 4、有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護をうけたい12% 5、特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい7% 6、医療機関に入院して介護を受けたい2%で、74%の人が自宅で介護を受けたいと回答等のお話を伺いました。(厚生労働省老健局資料) 今後、高齢者の増加が見込まれ、民生委員・児童委員だけの見守りは困難で有る事から、遠くから見守る「**支え合いマップづくり**」のお話を、区社協の内藤さんより伺いました。各自治会・町内会は独自の見守り方が有ると思いますが、これからの、見守り体制づくりのヒントにさせていただければと思います。

「助け合い」の仕組み

個人
家族・親戚

友人・知人
近隣・地域・仲間
グループ・団体

自助

自分や家族で出来ることを行う。自分の力を発揮出来るようにする。

健康づくり
介護予防

共助

地域や仲間同士でお互いに助け合いながら出来ることをやる

把握
見守り
支え合い

公助

個人や家族・地域・仲間同士で出来ない支援を公助的機関が行う。

ご近所
同士の

助け合い

国・自治体(行政)
医療保険や介護保険・年金など